

第17回 ヨウ素学会シンポジウム

- ◆ 日時 : 2014年9月19日(金) 9:30~17:05
- ◆ 場所 : 千葉大学けやき会館
- ◆ 主催 : ヨウ素学会、千葉大学
- ◆ 共催 : (公社)日本化学会、日本ヨウ素工業会
- ◆ 協賛 : (公社)日本薬学会、(公社)有機合成化学協会、日本ヨード懇話会、
(公財)千葉県産業振興センター、(一社)千葉県製薬協会、千葉工業大学

<I部~IV部:講演> 1F 大ホール

No.	予定時間	分類	講演テーマ	研究発表者	所属団体
	9:30~9:35	挨拶	石川 勉 会長		
I部: 座長 (天地誠吾)					
①	9:35~10:15	招待講演	Diverse Microbial Activities Facilitate Iodide Oxidation	Chris M. Yeager	Los Alamos National Laboratory
II部: 座長 (荒井孝義)					
②	10:15~10:30	一般講演	分子状ヨウ素を用いるアレンカルボン酸の不斉ヨードラクトン化	○村井健一・清水望美・藤岡弘道	阪大院薬
③	10:30~10:45	一般講演	四ヨウ化チタンを用いるヨウ素化-環化によるヨードイソキノリンの合成	○八谷 巖・坂田啓斗・栢木翔太・溝田 功・清水 真	三重大院工
④	10:45~11:00	一般講演	ヨードベンゼン触媒を用いる次亜塩素酸ナトリウム酸化によるグリコール開裂	山崎研人・曾根 和・松島諒二・米山 心 ○桐原正之	静岡理工大理工
III部: 座長 (大谷康彦)					
⑤	11:00~11:40	招待講演	ヨウ素を用いた有機触媒型リビングラジカル重合: ヨウ素の特性を活用した高分子の制御合成	後藤 淳	京大化研
IV部: ポスター発表 ショートスピーチ					
	11:45~12:25	16件×2分:40分(交替時間含)			

<Vポスター発表、企業展示> 3F レセプションホール

*時間 ; 展示 12:00~14:45・・・発表と質疑 (13:15~14:45)		
ポスター発表	発表件数 26件	物理化学、有機反応理論、分析化学、触媒化学、分子生物学、資源、環境、エネルギー、エンジニアリング、プロセッシング、利用、応用、実用品の開発と製品紹介(医薬品、殺菌消毒剤等)、生物圏におけるヨウ素の働きとその循環機構 など
企業展示		ヨウ素製品等の展示、ヨウ素分析機器等の展示 (時間; 随時)

<VI部~VIII部:講演> 1F 大ホール

VI部: 座長 (村松康行)					
⑥	15:00~15:40	招待講演	国内唯一の安定ヨウ素製剤に関する 効能追加の経緯等について —放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減—	吉野泰山	日医工(株)
VII部: 座長 (加納博文)					
⑦	15:40~15:55	一般講演	日本人のヨウ素摂取量を評価するための 食事調査法の検討 —秤量調査法と食事頻度調査法—	○塚田 信・浦川由美子・山口真由・川端輝江・西村早苗・山内喜昭・香川芳子・横山次郎・布施養善	女子栄養大科研・鎌倉女大・女子栄養大・農産工・国立成育医療研究セ
⑧	15:55~16:10	一般講演	ヨウ素元素の薬理効果と分子間軌道相互作用	○柳田祥三・鈴木忠明・村井啓一・葛西 宏	阪大名誉・(株)グッドフォーカス・元キャンノン材技研所長・産業医大
⑨	16:10~16:25	一般講演	ヨウ素を含む単原子鎖の構造と特性	○千賀亮典・末永和知	産総研
VIII部: 座長 (海宝龍夫)					
⑩	16:25~17:05	招待講演	Iodine Halogen Bonds in Biomolecular Recognition	P. Shing Ho	Colorado State University

※各講演時間は、質疑応答の時間5分を含みます。

17:20~19:00	懇親会 (けやき会館 3F レセプションホール)
-------------	--------------------------

ポスター発表プログラム

会場：千葉大学けやき会館(3F レプションホール)ー開場 12 時 00 分 発表と質疑 13 時 15 分～14 時 45 分
番号前に「S」がある発表は、ショートスピーチ予定

No.	発表タイトル	○発表者・研究者	所属団体
S01	ハロゲン結合相互作用を利用した触媒的エナンチオ選択的 ヨードラクトン化反応	○仲辻秀文・澤村泰弘・ 坂倉 彰・石原一彰	名大院工・ 岡山大院自然・ CREST
02	キラルヨウ化スズ触媒を用いた不斉マンニッヒ型反応による 3-アミノオキシインドール類の合成	○柳澤 章・串原直行・ 杉田卓也・井田一貴・吉田和弘	千葉大院理
03	アミノイミノビナフチル骨格を有する新規光学活性 ポリマー型亜鉛触媒を用いる不斉ヨードラクトン化	○小島孝裕・杉山典幸・ 伊藤努武・加納博文・荒井孝義	千葉大院理・ 千葉大共用機器セ
S04	鉄ナノ粒子によるヨードアレーン酸化触媒の固定化と その応用	南部寿則○下川育実・ 山田明広・藤原朋也・矢倉隆之	富山大院薬
S05	求電子的フェニルサルファーペンタフロリド基 導入試薬の開発	○奥山健太・松崎浩平・ 徳永恵津子・柴田哲男	名工大院工
S06	ヨードシルアレーンを用いたアセトフェノン誘導体の 簡便なフッ素化反応	○牟田健祐・北村二雄	佐賀大院工
07	超原子価ヨウ素アライン発生剤を用いる多環芳香族化合物 合成法の開発	○北村二雄・権藤圭佑・ 小山田重蔵	佐賀大院工
S08	末端酸化剤として酸素を利用する、アリール- λ^3 -ヨードゲン による触媒的 Hofmann 転位反応	宮本和範○酒井祐太・ 山下準平・内山真伸	東大院薬・ 徳島大院薬
S09	超原子価ヨウ素試薬を用いる β,γ -不飽和カルボン酸の 脱炭酸イミド化反応	○小嶋匠実・清川謙介・ 南方聖司	阪大院工
10	アルケニル安息香酸アミドの酸化的環化反応と合成的利用	○藤田守文・竹末拓矢・ 杉村高志	兵庫県大院物質理
S11	フェノール類と芳香族化合物との超原子価ヨウ素酸化的 クロスカップリング反応の開発	森本功治○坂本一真・ 栄井修平・高橋優介・ 土肥寿文・北 泰行	立命館大薬
12	超原子価ヨウ素試薬を用いたヒドラゾン-パラジウム触媒に よる桂皮酸誘導体の合成	○渡邊康平・三野 孝・ 阿部太一・坂本昌巳	千葉大院工
13	ジアリールヨードニウム塩を用いたオキシムから ベンゾフランの遷移金属フリーなワンポット合成反応	○宮城貢太郎・森山克彦・ 東郷秀雄	千葉大院理
S14	ベンジルアルコール類とスチレン類を出発物質とする ワンポットでの α,β -エポキシカルボニル化合物の 合成法の開発	○藤谷明敏・大村龍司・ 山口英士・多田教浩・伊藤彰近	岐阜薬大

No.	発表タイトル	○発表者・研究者	所属団体
S15	イナミドのヨード環化反応を利用したベンゾフランの即時合成	○沖津貴志・中田康平・西垣賢志・道岡直幸・柄谷光章・和田昭盛	神戸薬大
16	2-(<i>o</i> -アルキニルフェニル)チアゾール類とヨウ素による環状有機塩化合物の合成	○松本祥治・TAN SIA ER・赤染元浩	千葉大院工
S17	ヨウ化セレネニルの特性を活用した窒素官能基導入反応の開発	○後藤 敬・高橋絵里歌・佐瀬祥平	東工大院理工
18	水溶性ナノカーボンとヨウ化物イオンとの相互作用	○中村俊介・加納博文・大場友則	千葉大院理
S19	土壌のヨウ素酸化能とラッカーゼ活性の相関性	○仁平令子・天知誠吾	千葉大園芸
S20	<i>Roseovarius</i> spp.のヨウ素酸化酵素の特性	○城山カンナ・川崎慶崇・天知誠吾	千葉大園芸
S21	海綿 <i>Hymeniacidon sinapium</i> に共生する微生物による2,4,6-トリヨードフェノールの還元的脱ヨード化	○河村有紀・天知誠吾	千葉大園芸
22	ヨウ素の化学形態変化への海洋微生物の寄与に関する研究	○岡部宣章・村松康行・天知誠吾	学習院大学・千葉大園芸
S23	DC マグネトロンスパッタリングによるヨウ化チタン膜の作製における成膜圧力の影響	○藤巻果織・坂本幸弘	千葉工大院・千葉工大
24	燃焼・イオンクロマトグラフィーによる有機試料中のヨウ素の分析	○長嶋 潜	(株) ナックテクノサービス
S25	ヨウ素酸化酵素 (IOE) の殺菌剤としての評価	○海老原京太・Tri Yuliana・天知誠吾	千葉大園芸・Padjajaran University
S26	飼料へのヨウ素添加がニワトリの血中および鶏卵中の脂質組成へ及ぼす効果	○伊藤 謙・田口 稜・西向めぐみ・横山次郎・喜多一美	岩手連大農・岩手大農・農産工

企業展示

出展企業	タイトル
関東天然瓦斯開発株式会社	抗菌性資材「ヨードアミセル」
千葉天然ガス協議会	千葉県の天然ガスとヨウ素
合同資源産業株式会社	新規無機ヨウ素化合物・有機ヨウ素系重合開始剤
東京化成工業株式会社	有用な含ヨウ素試薬と関連化合物の製品紹介
日本天然ガス株式会社	健康に寄与する「ヨウ素」
日宝化学株式会社	日宝化学が展開する各種製品のご紹介
ワイリージャパン	ヨウ素関連書籍展示
NPO 法人海の森づくり推進協会	第4回こんぶサミット パンフレット展示

会場案内

千葉大学けやき会館

- ・JR総武線各駅停車 西千葉駅
(西千葉駅には特急・快速電車は停車しませんのでご注意ください)
- ・京成電鉄 みどり台駅
それぞれ徒歩10分

<参考>

- 東京駅より約1時間
総武快速線(稲毛駅乗換)総武線各駅停車(西千葉駅下車)
- 羽田空港より約90分
京浜急行(品川駅乗換)横須賀・総武快速線(稲毛駅乗換)総武線各駅停車(西千葉駅下車)
- 羽田空港より約100分
リムジンバス幕張・千葉方面(千葉駅下車)総武線各駅停車(西千葉駅下車)

お問い合わせ先

ヨウ素学会事務局
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
千葉大学大学院工学研究科内
TEL/FAX : 043-290-3402
E-mail : sis@fiu-iodine.org